

平成 21 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	ヘテロ複雑システムによるコミュニケーション理解のための神経機構の解明	
領域代表者名	津田 一郎（北海道大学・電子科学研究所・教授）	
研究期間	平成 21 年度～ 25 年度	
<p>【科学研究費補助金審査部会における所見】</p> <p>本研究領域は、コミュニケーションにおける構造、機能、意味のダイナミクスに関する脳内メカニズムの解明を目指して、複雑系の数理科学分野と生物学に基盤をおいた実験神経科学分野が連携することによって推進される複合領域研究である。各計画研究は、数理物理学、神経科学、認知科学の第一線の研究者から構成され、実験的研究と理論的研究がバランスよく配置されているとともに、実行力のある研究組織構成となっている。また、領域代表者のリーダーシップのもと、各計画研究が有機的に連携することにより、コミュニケーション神経情報学という新しい研究分野が創成されるとともに、十分な研究成果が得られると期待できる。また、新しい研究分野を創成するのに欠かせない若手研究者の人材育成についても十分に配慮されている。</p>		